

1 日 時

令和5年(2023年)3月22日(水)10:30~12:00

2 場 所

北海道庁別館地下1階大会議室(Web会議システム(Zoom))

3 出席者

(1) 実行委員会構成員

86名(代理及び委任含む)

(2) 事務局

13名 倉本教育長

唐川学校教育監

堀本学校教育局長

高校総体推進課：松井課長、佐々木主幹、友西課長補佐、内海課長補佐、
笠嶋課長補佐、中島係長、吉田専門主任、小笠原主任、
近江谷主任、池上主事

4 会議次第

(1) 開 会

(2) 挨拶

北海道知事 鈴木直道(代読：教育長 倉本博史)

(3) 報告事項

ア 北海道実行委員会各専門部会決定事項

イ 競技種目別大会収支予算書(案)

(4) 議 事

ア 第1号議案 競技会場・競技日程(変更案)

イ 第2号議案 北海道実行委員会令和4年度事業報告(案)

ウ 第3号議案 北海道実行委員会令和4年度収支補正予算(案)

エ 第4号議案 北海道実行委員会令和4年度収支決算見込み(案)

オ 第5号議案 北海道実行委員会令和5年度事業計画(案)

カ 第6号議案 北海道実行委員会令和5年度収支予算(案)

キ 第7号議案 令和5年度競技種目別大会運営費補助金交付要綱(案)

(5) 閉 会

5 議事録

(1) 開 会

【事務局長（堀本学校教育局長）】

それでは、令和5年度 全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第4回総会を開催いたします。

本日は皆様、お忙しい中、御出席いただき、ありがとうございます。

開会に当たり主催者として、当実行委員会会長であります、北海道知事 鈴木 直道から御挨拶を申し上げるところでございますが、本日他の用務で出席が叶いませんでしたので、当実行委員会副会長であります、北海道教育委員会教育長 倉本 博史が、知事の挨拶を代読させていただきたいと存じます。

よろしく願いいたします。

(2) 挨拶

【副会長（倉本教育長）】

おはようございます。

ただ今、御紹介いただきました、北海道実行委員会の倉本です。

本来であれば、会長である鈴木知事から挨拶をいただくところでありますけれども、残念ながら所用により出席が叶いませんでしたので、知事から預かってまいりました挨拶を、私の方から代読させていただきます。

皆様には、大変お忙しい中、令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第4回総会に御出席をいただき、心から感謝申し上げます。

また、日頃から本道の教育行政及びスポーツ振興に格別の御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

北海道総体の開催まで、いよいよ、あと4か月となりました。

令和3年6月にこの実行委員会を立ち上げて以来、これまで、安全・安心な大会運営に向けて、会場となる各市町の皆様と連携を図りながら、準備を進めてまいりました。

また、北海道高校生活動推進委員会の皆さんには、メッセージリレーの配信や、道内プロスポーツチームと連携したPR活動を始め、さっぽろ雪まつりでは雪像制作やステージでの競技紹介、特設ブースの出展などを実施していただいたほか、会場となる各市町でも、ポスターによる競技日程の周知や選手による競技の実演など、様々な機会を捉えてPR活動を行っていただいております、本大会が多くの皆様の御理解や御支援のもとで開催できるよう、精力的に気運醸成に取り組んでいただいているところです。

本日の総会では、各専門部会の決定事項を御報告いただくほか、令和5年度の事業計画

や予算などについて御審議いただきます。

北海道総体を、大会に関わるすべての高校生の皆さんが輝く大会とするとともに、本大会の開催が、地域の活性化や本道のスポーツ振興につながるよう、会場となる自治体や関係機関・団体の皆様には、引き続き、お力添えを賜るようお願い申し上げ、御挨拶といたします。

令和5年3月22日、北海道知事 鈴木 直道、代読。

【事務局長（堀本学校教育局長）】

では、本日の総会の成立についてでございますが、本総会は、会則第10条第4項の規定により、委員の過半数の出席をもって成立することとなっております。

本日は、会長を除く委員88名中、出席の権限を会長に委任された方28名を含め、86名の御出席をいただいておりますので、本総会は成立していることを御報告させていただきます。

(3) 報告事項

ア 北海道実行委員会各専門部会決定事項

イ 競技種目別大会収支予算書（案）

【事務局長（堀本学校教育局長）】

それでは、議事に入ります前に、報告事項2点について、一括して事務局から御報告申し上げます。

【事務局（松井課長）】

皆様、おはようございます。

高校総体推進課の松井と申します。

私の方から、報告事項について御説明させていただきます。

はじめに、各専門部会決定事項について御報告いたします。

「各専門部会決定事項」と書かれた資料、127ページありますが、御覧ください。

本実行委員会では、6つの専門部会を設置し、総会からの委任事項につきまして検討をしております。

それぞれの専門部会において、本年度決定されました基本方針や各要項等を、127ページまで掲載をしております。

こちらは資料配布をもって報告とさせていただきます。

なお、「広報・報道」専門部会につきましては、現在、書面にて開催中であります。

次に、総会資料の1ページをご覧ください。ページ数は資料の左肩に載せております。

競技種目別大会に係る収支予算書案については、競技種目別に全国高体連の指定様式により作成しておりますが、本日は、競技種目別の予算額を集計した、一覧で御説明させていただきます。

収支予算書につきましては、和歌山県が全国高体連に提出することとなっているヨット競技を除き、29競技33種目を全国高体連へ提出することとなります。

2ページ目に合計額を記載しておりますが、収入について道実行委員会の補助金額は、収入の部の2行目に記載のとおり、約5億8千2百万円であり、市町の補助金・負担金につきましては、3行目に記載しておりますが、約4億6千万円となっております。

その他、全国高体連負担金等の収入を合算すると、全体収入額は約14億8千3百万円となります。

また、競技種目の支出合計額は、一番下の行に記載しておりますが、収入と同額の約14億8千3百万円となっております。

予算編成に当たりましては、競技専門部及び市町実行委員会において、全国専門部や関連競技団体の協力をいただきながら、競技の実施に影響のない範囲で、節約や工夫を行っていただきましたことを、この場をお借りしてお礼申し上げます。

なお、収支予算書案は今月末までに全国高体連へ提出し、来月4月に実施される予定の「令和5年度 第1回全国高校総体中央委員会」で承認を受け、正式に決定となる見込みでございます。

報告は以上でございます。

(4) 議 事

- ア 第1号議案 競技会場・競技日程（変更案）
- イ 第2号議案 北海道実行委員会令和4年度事業報告（案）
- ウ 第3号議案 北海道実行委員会令和4年度収支補正予算（案）
- エ 第4号議案 北海道実行委員会令和4年度収支決算見込み（案）
- オ 第5号議案 北海道実行委員会令和5年度事業計画（案）
- カ 第6号議案 北海道実行委員会令和5年度収支予算（案）
- キ 第7号議案 令和5年度競技種目別大会運営費補助金交付要綱（案）

【事務局長（堀本学校教育局長）】

では、議事に入って参りたいと思います。

会則第10条第2項の規定に基づき、総会の議長は会長があらかじめ指名した者が当たることとなっております。事前に会長から指名を受けております、倉本副会長に議長をお願いいたします。

それでは、よろしく申し上げます。

【副会長（倉本教育長）】

本総会の議長を務めさせていただきます。

議事進行につきましては、御協力のほど、よろしく申し上げます。

それでは、議事に入ります。

第1号議案について、事務局から説明をお願いします。

【事務局（松井課長）】

資料の3ページをご覧ください。

令和5年3月3日現在の競技会場及び競技日程を記載しています。

皆様に1月12日付けで通知しました資料から、2カ所、変更がありましたので、変更案として御審議をお願いいたします。

1点目は、登山競技の競技会場でございます。

美瑛町、上富良野町の競技会場名を「十勝山系」から「十勝連峰」に変更しております。

2点目は、自転車競技の競技種目名でございます。

「トラック」を「トラックレース」に、「ロード」を「ロードレース」に変更しております。

今後は、4月に開催される予定の全国高等学校総合体育大会中央委員会におきまして、令和5年4月1日現在として最終申請をいたします。

1号議案の説明は以上です。

【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問がございましたら、挙手をお願いいたします。

いかがでしょうか。

それではないようですので、第1号議案についてお諮りをいたします。

原案のとおり承認としてよろしければ、挙手をお願いします。

ありがとうございます。

皆様の御賛同をいただきましたので、第1号議案は原案のとおり承認といたします。

次に、第2号議案について、事務局から説明をお願いします。

【事務局（松井課長）】

2号議案につきまして、説明をいたします。

4ページを御覧ください。

令和4年度事業報告（案）につきましては、実行委員会会則により、総会で審議し、決定することとなっております。

1の総務関係では、(1)の道実行委員会総会については、4月にカヌー競技の開催地が決定したこと、10月に水泳競技、飛込の開催地が変更になったことに伴って、それぞれ臨時総会を開催しております。

(2)の全国高体連の主催会議には、検討委員会や中央委員会に出席し、4月の中央委員会でウエイトリフティングとカヌー競技の開催地決定について報告しました。

5ページに移りまして

(3)の主管課長協議会では、本年の開催県である徳島県が幹事となり、大会開催に係る課題等につきまして協議をいたしました。

(4)の令和4年度大会の視察では、総合開会式や競技種目別大会の視察を行いました。

(5)の事務引継では、本年の開催県である徳島県実行委員会から事務の引継を受けました。

2の広報関係では、(1)の専門部会を現在、書面で開催し、広報・報道業務年次別推進計画を決定する予定としており、(2)の各種広報物として、総合ポスターやポケットティッシュなど広報グッズを制作し、(3)の各種広報活動として、大会愛称等の資料等への活用や、各種SNSを開設し、運用しております。

3の競技関係では、(1)の専門部会を開催し、各種計画や実施要項等を決定しております。

6ページに移りまして

(2)の全国高体連競技専門部による競技会場地視察につきましては、令和5年度大会の開催に向けて、競技会場及び練習会場等の視察を受け、大会運営に係る課題等の確認を行いました。

(3)、(4)の令和4年度大会の視察等については、北海道高体連専門部員及び会場担当教員が、大会準備に役立てるため、令和4年度大会の準備状況や抽選会議等の視察を行い

ました。

(5)のポスター原画選考では、会場地市町実行委員会において、競技種目別大会ポスターの原画を募集し、選考を行いました。

(6)の競技役員等養成事業では、競技役員等の資質向上のため、講習会などを実施しております。

(7)の競技・運営役員及び補助生徒編成では、大会開催に必要な役員等の編成のため、道立学校や市町村教育委員会等へ依頼し、調整を行いました。

7ページに移りまして

4の式典関係では、専門部会や分科会を開催し、総合開会式の開催要項案や、式典演技基本構想等について決定をしました。

5の宿泊・衛生関係では、2回の専門部会を開催し、各種計画や実施要領等を決定しました。

8ページに移ります。

6の輸送・警備関係では、専門部会を開催し、各種計画を決定をいたしました。

7の高校生活動関係では、専門部会や道推進委員会等を開催し、各種業務計画等を決定したほか、～北海道おもてなし活動～2023 Hokkaido Interhigh Four Seasons Festivalの開催や、各種イベントにおける広報活動、各高校における広報活動などを行いました。

議案の説明は以上でございます。

【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがございましたら、挙手をお願いいたします。

いかがでしょうか。

特に御質問等がないようですので、第2号議案についてお諮りしたいと思います。

原案のとおり承認としてよろしければ、挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。

皆様の御賛同をいただきましたので、第2号議案は原案のとおり承認としたいと思います。

次に、第3号議案と第4号議案について、関連がございますので一括して事務局から説

明をお願いします。

【事務局（松井課長）】

11ページを御覧ください。

北海道実行委員会令和4年度収支補正予算案でございます。

収入につきまして、当初予算においては総額1億4,914万8,666円を計上しておりましたが、北海道において、令和5年度競技種目別大会の運営に係る消耗品など、事前に購入するための経費に係る負担金として補正予算額6,236万円を要求しておりました。

道の補正予算につきましては、2月17日の道議会において議決され、補正予算6,236万円を加え、現予算額は2億1,150万8,666円となっております。

なお、補正予算の執行につきましては、新型コロナウイルス感染症の分類が引き下がることや、企業から消毒液など大会運営に係る物品の提供をいただける可能性があることなどを踏まえ、検討しておりました。

そのため、補正予算については、次に御報告いたします令和4年度収支決算見込み（案）において、全額繰越としておりますが、情勢を見極めながら適正な予算執行に努め、準備を進めてまいります。

続きまして12ページを御覧ください。

道実行委員会会計の令和4年度収支決算見込み案でございます。

収入につきましては、道からの負担金1億6,977万7,000円及び預金利息による雑収入635円、そして令和3年度からの繰越金4,173万1,666円となっております。

道からの負担金につきましては、令和5年度負担金の一部前倒しで、競技種目別大会運営に係る消耗品経費として6,236万円が補正予算として入ることとなっており、合計で2億1,150万9,301円となっております。

支出につきましては、支出見込み額や主な内訳は記載のとおりとなっております。

合計で5,339万6,093円の支出見込み額となっております。

全体として、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種会議を主にオンライン開催にしたことにより、旅費や会場借上げの執行が少なかったことや、広報活動費や式典活動費、高校生活動費などの各専門部活動経費の一部の執行を次年度へ繰越していること、競技関係費では、先ほど御説明したとおり、一部前倒しで競技運営に係る消耗品経費として予算がついたところですが、こちらも執行を次年度へ繰り越していることから、令和4年度収支決算は、収入額2億1,150万9,301円に対し、支出額5,339万6,093円、繰越額1億5,811万3,208円となる見込みです。

なお、令和4年度収支決算（案）につきましては、出納閉鎖期限までに全ての支出を終

え、「令和4年度収支決算（案）」を作成し、監事の審査に付した後、繰越金の確定に伴い、「令和5年度収支補正予算（案）」を作成し、合わせて実行委員会会則第12条の実行委員会会長の専決処分により定め、次回の実行委員会総会で専決処分の報告事項として承認を得る予定でございます。

説明は以上でございます。

【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがございましたら、挙手をお願いします。

いかがでしょうか。

それでは特に御質問等がないようですので、第3号議案と第4号議案についてお諮りいたします。

原案のとおり承認としてよろしければ、挙手をお願いします。

ありがとうございます。

皆様の御賛同をいただきましたので、第3号議案と第4号議案は原案のとおり承認いたします。

次に、第5号議案について、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局（松井課長）】

13ページを御覧ください。

1の総務関係では、実行委員会総会の開催、全国高体連主催会議への出席の他、企業協賛の募集に取り組んでまいります。

2の広報・報道関係では、広報啓発物の制作やSNS等の運営の他、全国報道員会議の開催や記録センターの設置、大会報告書等の作成・配布を行います。

3の競技関係では、競技会場・練習会場等の決定や、競技・運営役員等の編成など、円滑な大会運営に向けた準備を進めてまいります。

4の式典関係では、総合開会式運営本部の設置など、総合開会式の開催に向けた具体的な取組を進めてまいります。

14ページにまいりまして、5の宿泊・衛生関係では、総合開会式や競技種目別大会において、医療救護や食品衛生などの対策を実施してまいります。

6の輸送・警備関係では、輸送、警備に係る各計画を実施してまいります。

7の高校生活動関係では、専門部会や推進委員会を開催するとともに、広報活動に努めてまいります。

説明は以上です。

【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがございましたら、挙手をお願いします。

いかがでしょうか。

それでは御質問等がないようですので、第5号議案についてお諮りをいたします。

原案のとおり承認としてよろしければ、挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。

皆様の御賛同をいただきましたので、第5号議案について、原案のとおり承認といたします。

次に、第6号議案について、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局（松井課長）】

15ページを御覧ください。

北海道実行委員会令和5年度収支予算案でございます。

こちらは総額で8億8,059万0,063円を計上しております。

収入につきましては、上から北海道からの負担金、全国高等学校体育連盟からの負担金及び協賛金、北海道高等学校体育連盟からの負担金、飛込競技におけるプログラム販売や参加料としてその他の収入、最後に、見込みですが今年度の残額を繰越金へ計上しております。

次に支出につきまして、項目1の総務企画費につきましては、道実行委員会の運営及び開催等に要する経費として、2の広報活動費につきましては、記録センター等の設置及び総合ポスターや大会チラシ等の作成など各種広報活動等に要する経費として、3の競技関係費につきましては、各地で開催する競技種目別大会運営に係る北海道が負担する経費として、4の式典関係費につきましては、総合開会式の運営及び御交流会の開催経費として、5の宿泊・衛生費につきましては、旅館・ホテル・弁当調整施設等への講習会の開催経費として、6の輸送・警備費につきましては、総合開会式に係る防災・危機管理マニュアル

の作成経費として、7の高校生活動費につきましては、専門部会等の開催、高校生活動報告書の作成など高校生活動の制作物に係る経費として計上しております。

令和5年度は、これにより予算額が大変大きくなっておりますが、大会の開催年度でありますことから、主に、競技種目別大会の運営に係る経費や総合開会式の運営に係る経費が増えております。

なお、決算が決まり次第、繰越金が確定したあと、収支補正予算（案）を作成する予定です。

昨今、物価高などの影響を受け、非常に厳しい状況ではありますが、引き続き適正な予算執行に努め、大会開催に向けて、準備を進めてまいります。

説明は以上でございます。

【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがございましたら、挙手をお願いします。

いかがでしょうか。

それでは特に御質問等がないようですので、第6号議案についてお諮りをいたします。原案のとおり承認としてよろしければ、挙手をお願いいたします。

それでは皆様、御賛同いただきましたので、第6号議案については原案のとおり承認いたします。

次に、第7号議案について、事務局から説明をお願いします。

【事務局（松井課長）】

16ページをご覧ください。

競技種目別大会運営費補助金の交付要綱案でございます。

各市町実行委員会で実施する、競技種目別大会の運営費に補助を行うための要綱で、交付要綱の第2条に、補助対象及び補助金の額を定めております。

補助対象経費につきましては、別表1及び別表2のとおりとしておりますが、これまで、競技専門部及び市町実行委員会で行っていただきました、運営費の試算の際に使用した試算基準と同じものとなっております。

また、補助金の額につきましては、これまで市町に示してきた負担割合に基づいた金額となります。

なお、24ページ以降は各種の申請様式や、予算書及び決算書等の様式となっております。
次に、交付要綱の施行日ではありますが、令和5年4月1日から施行する予定としております。

令和5年度の事業が対象となります。

本交付要綱に基づき、適切に執行してまいりますので、御承認についてよろしく願いいたします。

説明は以上でございます。

【副会長（倉本教育長）】

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがございましたら、挙手をお願いします。

特に御質問等がないようですので、第7号議案についてお諮りをいたします。

原案のとおり承認としてよろしければ、挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。

皆様の御賛同をいただきましたので、第7号議案については原案のとおり承認といたします。

では、全体を通して御意見、御質問などございましたら、挙手をお願いします。

よろしいでしょうか。

以上で、本日の議事はすべて終了いたしました。

それでは、これをもちまして議長の任を解かせていただき、進行を事務局にお返しいたします。

議事進行に御協力いただきましてありがとうございました。

(5) 閉 会

【事務局長（堀本学校教育局長）】

委員の皆様、御審議いただきありがとうございました。

大会まで残すところ、あと4か月となります。

事務局といたしましても、皆様の御協力のもと、開催準備及び大会運営に万全を期してまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様におかれましては、御理解・御協力を賜

りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、次回第5回の総会は、大会開催前の6月を予定しております。開催日等につきましては、追ってお知らせをさせていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

以上をもちまして、令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第4回総会を閉会いたします。

本日は、ありがとうございました。